

お知らせ

冬休みに向けて

餅つき会、クリスマス会と年末の行事も例年と形を変え、楽しく終えることができ無事二学期を締めくくることができました。いよいよ明日から冬休みです。終業式に子ども達と5つの約束をしました。

- 1、 元気に挨拶をしよう
- 2、 朝ごはんをしっかり食べよう
- 3、 寒さに負けず外でいっぱい遊ぼう
- 4、 お父さんやお母さんのお手伝いをしよう
- 5、 知らない人に絶対についていかない

ご家庭でも5つの約束が実行できますよう、是非お子様と確認をお願いします。また、休み中も**毎日の健康チェック表**を活用してご家族全員の健康面にも十分留意して頂きたいと思えます。1月11日の3学期始業式には全員が元気に登園できますようお願いいたします。

皆様よいお年をお迎えください！

園長 兒玉國利



お知らせ

○冬休みの平日園庭開放 ご利用ください 時間（10:00～12:00）

12月27・28日 1月4・5・6・7・11日

※年末年始と 土、日曜、雨天の場合はありません。

遊具での怪我がないようにお子様から目を離さないよう一緒に楽しんでください。

※1/11始業式後の預かり保育は冬休み預かり保育申し込みと一緒にです。
当日申し込みはご遠慮ください。

★制服追加注文について

11日（火）～13日（木）〆切です。お金は入れず注文書のみ提出してください。

※制服の代金は、品物を受け取り確認したうえ、現金を封筒に入れ、注文書兼請求書をホッチキスで止め、職員室窓口に入れてください。（paypay可）

☆14日（金）年少組と新入園児の制服注文（ブレザー・夏制服注文）

在園児（年少）・兄弟関係 8：45～2 Fホール

紺のブレザー、ワッペン（園章）、夏服、カラー帽子、防災クッション、制服のボタンなどの注文を受けます。

代金支払いは次回の制服販売日2月28日（月）です。

※年少組で制服を注文する方は登園後テラスにカバンを置き、上履きに履き替え、外階段よりお子様と一緒にホールで制服を試着し注文してください。終わりましたら、お子様を保育室までお連れください。

※購入不要の方は担任にお伝えください。

※新入園の方は提出物、配布物があります。

☆15日（土）親子お楽しみ会（小雨決行・大雨16日に延期）

この日は保護者参加の日です。遊びのコーナーの説明を聞き、親子で相談して遊びます。普段なかなか園に足を運ぶことのできないお父さん、是非幼稚園にお出かけ下さい。お子様と一緒に楽しい時間を過ごせる事と思います。尚、小さいお子さん連れの方がお困りの時には手を貸してくださいとありがたいです。声を掛け合って怪我のないように遊びましょう。

*服装：ポロシャツ・ズボン（半/長）・カラー帽子

（制服・制帽・カバンはいりません。）

寒さ対策はセーター・ベストで調節してください。

*持ち物：手さげ・はさみ（前日持ち帰り）靴用のビニール袋（大人用）・油性カラーペン・セロハンテープ・ホッチキス・ボンド

木工をする方はのこぎり・作品を入れる袋（木工を作る方は大きめで）

○金づち、のこぎり等の道具は園でも用意していますが数に限りがありますのでご自分のものがあれば便利です。道具に名前を付けてご持参下さい。ほとんどのコーナーでセロハンテープを使います。

○持ち物は全て自己管理でお願い致します。

9：15 親子で登園、園庭にクラスごとに整列

9：20 開会・コーナーの説明を聞く

・親子で選んだコーナーに行って作る。一緒に遊ぶ。

11：10 片付け

11：20 閉会 各コーナーごとに解散となります。

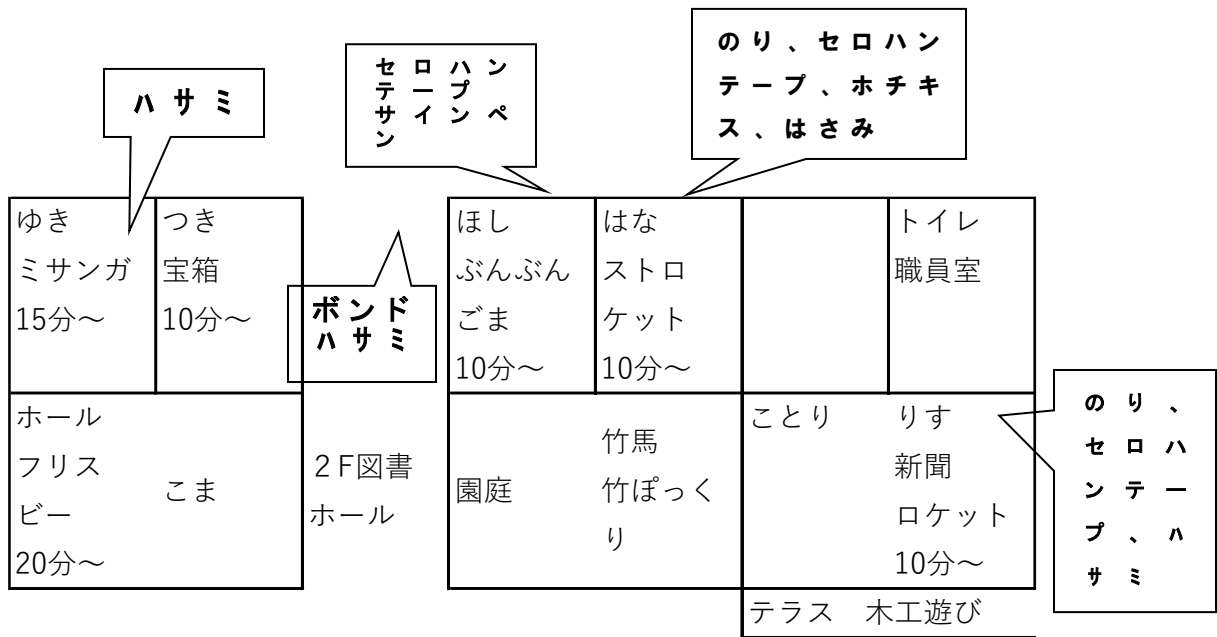
作った作品を忘れずにお持ち帰りください。

靴箱利用について

- 年中・年長組→自分のクラスの靴箱／K組は2階テラス靴箱
R組は自分のクラス靴箱
(大人はビニール袋に入れ、お持ち歩き下さい)

親子お楽しみ会の諸注意

1. 登園時間厳守でお願いします。
2. 延期の場合はAM7：30に判断し、うのメールでお知らせします。
3. やむを得ず車を利用される方は13日迄に職員室にお申し出ください。
なお、駐輪場も限られますので、できるだけ徒歩登園をお願いします。
4. 保護者の参加については、**園児一人につき一名の参加**です。小学生、未就園児はなるべく預けて頂きたいと思えます。
5. 各コーナーごとに見本は用意しますが、親子でアイデアを出し合ってみると楽しいです。
6. 授乳室として父母会室をご利用ください。



※時間は製作にかかるおおよその時間です。

☆27日（木）通常保育

神奈川県私立幼稚園教育研究県央地区大会に14：45～リモートで職員が参加するため**年長児の剣道はお休み**です。

★2月17日（木）18日（金）コンサートについて

毎年年長児と年少、年中が一緒に行っていたコンサートですが、客数が密になることを避け、年長だけで行うことに変更しました。年少、年中の保護者の参観はありません。

コンサートは、演奏する曲は同じですが1日は、メロディオン、1日は、打楽器を演奏します。年長の保護者は2日間とも2名の参観が可能です。

（コロナの感染状況によっては変更します）

年少中組の歌声は3学期の保護者が集まる機会に発表できるように考えています。ご了承ください。

★来年度に向けて集めます！

・かまぼこの板を集めます。お手数ですが洗った後しっかり乾かして持ってきてください。

・包装紙、リボンも集めます。クリスマス、お正月ときれいな包装紙が多い時期です。よろしくお願いします。

★毎週金曜日に図書コーナーの絵本を園児と保護者の皆様に貸し出しています。

【利用時の注意事項】

○お迎え前の時間をご利用ください。（各学年のお迎えの時間に合わせてご利用ください。）


○2階図書コーナーへは、年長靴箱に設置してある消毒液で手の消毒をしてから入り、中階段をご利用ください。

○子どもの絵本は翌週の金曜日に返却してください。

○保育室の本を借りたいときは担任にお申し出ください。返却日は担任にご相談ください。

※図書コーナーとは別に中階段を上った正面に古い月刊絵本が入っている本棚があります。薄く、軽く持ち運びやすいので、是非ご家庭でご利用ください。（何冊でもご自由にお取りください。）

※また、読み聞かせサークルがらがらどんが作成した、おすすめ絵本コーナーも設置してあります。お時間のある方は是非見に来てください。

★雪や特に寒い日は 

雪の日は外遊びをする事を考え、汚れてもよい手袋、上着（ジャンパーなど）園にお預けください。車で登園した場合、長靴を履き忘れることがありますのでご注意ください。寒い日外遊び用に上着をお預かりします。遊びやすいように、軽くて、動きやすく、フードなしのものとお願いします。

みんなのひろば

●子育て備忘録④

R組担任/S美涼

{前回までのあらすじ}

産後うつ疑惑であらゆることを考えすぎていた母だったが、ハゲ散らかす娘がどうやっても女の子と見られないことで全ての諦めがついたのか?! 考えすぎ思考は徐々に減っていくも、それでも何かに囚われることもあったり・・

<儀式と歯>

赤ちゃんには日本の伝統的な行事がたてこんでいる。

お七夜、お宮参り、お食い初め、初節句、初誕生日・・

日頃それほど古来の伝統行事には興味などないのに・・

子どもが生まれるとこれらの行事を怠ると呪われてしまうと勝手に思い込み(笑)

育児本にきっちりそってやろうとする思考が生まれるのは、人が親になることの意味を改めて日本の言い伝えが教えてくれているのかもしれない・・

ということで、3か月に入り早速お食い初めの儀式。

まだ何も食べられないが、なぜか鯛のお頭付きを出すという風習・・

このころは本当に金銭的余裕がなく、どうしても鯛を丸々1匹など買う勇気がなかった。

とにかく頭が付いた魚・・と思って目についたのが鯨・・(安いしコンパクト!)

わが子のお食い初めはリーズナブルな鯨の塩焼きで祝うこととなる。

そしてお食い初めが過ぎると、早速娘に歯が生え始める。早すぎる・・

完全母乳だった私にとって、このどんどん増える歯には成長の嬉しさよりも困惑のほうが勝っていた。

とにかく痛い! 機嫌が斜めだったり母乳の出が少しでも悪くなると容赦なく噛みつく娘。

背筋が凍るような激痛を何度も味わったが、これで泣き止むのなら・・と、血と涙を流しながら我慢した。

これを今味わったらきっと気絶する・・この時期の母は強しとしか言いようがない。

<離乳食の呪縛>

3か月で歯が生えてきた娘・・・5か月を過ぎたころからいよいよ離乳食が本格化する。

g、cc、大きじ、小さじ、耳かき（笑）

分量に適當の文字はなし。

茹でる、煮る、蒸す、つぶす、こす、する、ペースト、みじん切り、1センチ角、一口大・・・

無農薬、無添加、オーガニック、薄味、人肌・・・

ごっくん、もぐもぐ、かみかみ、パクパク・・・

まるで呪文だ・・・

何かに憑りつかれたように、これらの寸分も狂ってはいけない（と思い込んでいた）

規制強化の波にのまれながら離乳食作りに囚われる日々。

そして、それ用のすり鉢すりこぎ、小さい鍋、ザラザラした板みたいのや、お出かけ用のその場でなんかバナナとかをすりつぶす道具も購入し、ベビー用品業界に大いに貢献もした。

しかしそのわずか3年後の第2子の時・・・

とっくに私の中で規制緩和の風はおとずれまくっていた。

「とりあえず具沢山の味噌汁作っとけばOK！」

緩和されすぎ・・・（苦笑） つづく

子育て備忘録⑤

{前回までのあらすじ}

3か月で歯が生えた娘からの試練に苦しみながら、規制強化中の離乳食作りへとこまを進めた母。ここで母はある決意を胸に秘め3年間の戦いに挑もうとしていた。

<母の切なる願い事>

早く歯が生えてきたことで、早々に歯みがきにも神経を集中させた。

なにしろ私自身が虫歯でどれだけ苦労したか・・・当時色々調べまくって最終的に

「3歳までに虫歯菌を口に入れなければ一生虫歯にはならない」という説にたどり着く。

これを信じた日から娘の3歳まで、歯みがきとフッ素の鬼と化した私。

ちなみに第2子の時も規制緩和の波は訪れることなく、同じように徹底したから我ながら驚きである。

参考文献：＜マナミ歯科クリニックのドクターの見解＞

虫歯は虫歯菌が起こします。虫歯は虫歯菌が食事に含まれる糖분을分解し酸性の物質を作り歯を溶かすことで発生します。口の中に虫歯菌が無ければ虫歯になることはありません。

そして口の中に虫歯菌が住み着いてしまうかどうかは2歳半、少なくとも3歳までにきまってしまいます。3歳まで虫歯菌の感染を防ぐことができれば、一生虫歯にならない、あるいは非常に虫歯になりにくい口腔内環境を作ることができます。

なぜ、3歳まで虫歯菌の感染を防ぐことができればよいのでしょうか。口の中には虫歯菌以外にも沢山の細菌があります。そして虫歯菌がその中でどの程度の割合を占めるかは大体2歳半ごろには決まってしまいます。つまり、虫歯菌が口の中にいても3歳頃まで虫歯菌が沢山入り込み、口の中の細菌群で高い割合になることを防ぐことができれば、虫歯になる可能性がとて小さくなるのです。

生まれたばかりの赤ちゃんに虫歯菌はいません。赤ちゃんに虫歯菌をうつすのは、ほとんどがご両親です。ご両親が3歳まで注意して虫歯菌の感染をしないように努力すれば、その後は口の中の細菌のバランスは安定して虫歯菌の割合が高くなることはなくなります。

ちなみに私が子どもに3歳までやったこと・・・

①大人の口移しは決してやらない。同じ箸やスプーンなどを使わない。

②食後の歯磨き→フッ素塗布

③体調が悪い、どうしても寝ちゃった場合もフッ素だけはする。

とにかく3歳まで・・・という言葉信じそれ以降は見事に適当になるも、結果今現在も我が子たち（22歳19歳）に虫歯ができたことはない。←これ、唯一の自慢。

つづく